

1 単元 未来のSNSを考えよう

2 指導計画

- (1) SNSって何だろう・・・・・・・・・・ 1時間
- (2) SNSの問題点を探ろう・・・・・・・・ 2時間
- (3) 未来のSNSに必要なものを考えよう・・・ 2時間（本時2/2）
- (4) ふりかえろう・・・・・・・・・・ 1時間

3 本時の指導

(1) 目標

SNSのトラブルを防ぐために、「利用者がモラルを身に付ける必要がある」、「ルールを作る必要がある」という立場で意見交流を行い、自分の考えを深めることができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

**付箋紙を使い、対話的な学びとしての意見交流を行うことによって、新たな意見を自分の考えに取り入れ、自分の考えを深めることができるようにする。**

(3) 準備

教師 付箋紙（青、赤）、意見交流シート、シール

児童 前時までのワークシート

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
3分	1 意見交流を行うことを知る。	○ SNSのトラブルを防ぐために、「モラルが必要」「ルールが必要」という2つの立場の中から、自分の立場を決めたことを確認する。
5分	2 意見交流の仕方を知る。	○ 「付箋に意見を書く→読み上げてシンキングツールに貼る→言葉で話し合う」の流れを1区切りとし、教師の合図で次の区切りに移ることを知らせる。
25分	3 <b>意見交流をする。</b>	○ 「モラルが必要」という立場の意見は青、「ルールが必要」という立場の意見は赤の付箋に書かせる。 ○ どの付箋の内容を受けて書いた付箋なのかがわかるよう、矢印で結ばせる。
7分	4 交流した意見をもとに、自分の立場や意見を見直す。	○ 最後に、相手の意見の中で納得できるものの付箋にシールを貼らせる。 ○ 意見交流をして、改めて自分が考えたことや思ったことをワークシートに書かせる。
<p><b>評価事項</b></p> <p>友達と意見交流する中で、相手の意見を取り入れ、自分の考えを深めることができたか。 【ワークシートへの記述】</p> <p>□… 自分が得た考えを、周囲にも啓蒙できる方法はないか考えさせる。 ☆… 友達から貼られた付箋紙の意見を振り返り、教師の助言を得ながら、自分の考えに取り入れられそうな意見を選択するようにさせる。</p>		
5分	5 本時の学習を振り返る。	○ 意見交流を行い、考えを深めることができたか、振り返らせる。

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動